

# 向学

徳之島高等学校 進路通信  
進路指導部 進路情報係 第10号  
発行日 R6. 2. 16 (金)



## 将来のために、今の過ごし方を大切に

1年生へ

1年生も残りわずかとなりました。この1年間で高校生としての学習習慣を身に付けることができたでしょうか？2年生を迎える前に適切な学習スタイルを身に付けましょう。

2年生へ

4月からはよいよ3年生です。受験生としての心構えはできていますか？希望進路を実現するために、この時期に学習習慣などを振り返り、改善が必要なポイントを確認しておきましょう。

## ○受験本番期（1月～3月）の受験生の動きを確認しよう！（令和6年度スケジュールより）

この時期、3年生の先輩たちは受験のピークを迎えています。改めて、先輩方のスケジュールを知り、1年後、2年後の自分たちの動き方を想像してみましょう。動き方のイメージを具体的に持つことは、「今どう動くか」を考えるのにも役立ちます。

1月	大学入学共通テスト (1月13日・14日)	<b>アドバイス</b> 1年生：問題を見て、解ける問題だけでもチャレンジしてみよう。 2年生：力試しとして、令和6年度の問題にチャレンジしてみよう。
	自己採点 (1月15日)	<b>アドバイス</b> 自己採点結果と照らし合わせて出願先を決めるため、「自己採点力」は必須。今の時点から、模擬試験などでも練習しよう。
2月	一般選抜出願 (1月22日～2月2日)	<b>アドバイス</b> 志望校を考えよう。志望校が決まっている場合は下に書き込もう。 第1志望： 第2志望： 第3志望：
	前期試験日程 (2月25日～)	<b>アドバイス</b> 志望校や気になっている大学（前期試験日程）、専門学校の入試日程を調べて下に書き込もう。 第1志望：                   月       日 第2志望：                   月       日 第3志望：                   月       日
3月	中期試験日程 (3月8日～)	
	後期試験日程 (3月12日～)	

## ○振り返りをしよう

1年生、2年生の間に定着させておきたい「学習習慣」、「学習のやり方」、「国、数、英の学習方法」を裏面にまとめています。この1年間で振り返り、各項目で取り組めていたかどうかについて、○か×かを選びましょう。また、それぞれのテーマで、この1年間の自分を○△×で自己評価してみましょう。

1年生はどのくらい高校学習を定着させることができたでしょうか？2年生は「受験生」になるための土台はどれくらいできたでしょうか。

## 学習習慣

- ・ 平日の学習時間は1時間30分以上 (1年生) ○ / ×
- ・ 休日の学習時間は2時間以上 (1年生) ○ / ×
- ・ 出された課題は必ず取り組む (1年生) ○ / ×
- ・ 平日の学習時間は2時間以上 (2年生) ○ / ×
- ・ 休日の学習時間は3時間以上 (2年生) ○ / ×
- ・ 受験勉強を開始している (2年生) ○ / ×

自己評価 (○△×)

## 学習のやり方

- ・ ただ暗記するのではなく理解して覚える ○ / ×
- ・ 間違えた問題は解き方を調べる ○ / ×
- ・ 考え方が合っていたかを大切にしている ○ / ×

自己評価 (○△×)

## 国語

- ・ 論理的な文章は、論の展開に注意して読む (1年生) ○ / ×
- ・ 古文や漢文は、文章全体の展開を追いつつ内容を理解するようにしている (1年生) ○ / ×
- ・ 評論分は論の展開や構成に注意して読む (2年生) ○ / ×
- ・ 小説は登場人物の心理などに即して読む (2年生) ○ / ×
- ・ 古文や漢文は主語の省略を述語から類推する (2年生) ○ / ×

自己評価 (○△×)

## 数学

- ・ 公式・定理は、覚えた後に何も見ずに問題を解くことで、正しく覚えたかを確認している (1年生) ○ / ×
- ・ 問題を解くときは、検算など答案の見直しをする (1年生) ○ / ×
- ・ 公式・定理は実際の問題で理解を深める (2年生) ○ / ×
- ・ 問題を解くとき図やグラフをかいて考える (2年生) ○ / ×
- ・ 解けない問題は不明点を明らかにする (2年生) ○ / ×

自己評価 (○△×)

## 英語

- ・ 英語を読んだり聞いたりするときは、ある程度のまとまりで趣旨を把握したり文章全体の筆者の主張をとらえたりするようにしている (1年生) ○ / ×
- ・ 前後の文脈から語句の意味を推測する (1年生) ○ / ×
- ・ 文章の構造を理解できるようにする (2年生) ○ / ×
- ・ 英文の読解では接続詞や指示語を意識する (2年生) ○ / ×
- ・ 前後の文脈から語句の意味を推測する (2年生) ○ / ×

自己評価 (○△×)

資料：ベネッセハイスクールオンライン 学級通信 2月，3月号より

## 徳高コラム

6月に開始した「徳高コラム」は、これまで17回実施してきました。さまざまなジャンルの文章から、事実と筆者の主張、文章の主題を読み取っていく活動をとおして、語彙力と文章を読む力を身に付けることができたでしょうか。残すところあと2回。自分の集大成となるよう取り組みましょう。

### ○3学期に提出された意見文の紹介

- ・ 筆者が述べているように、情報不足により不安が改良されず、根拠のないうわさやデマの情報が流れてしまうのは良くないことだ。解決するためには、私たちが正しい情報を手に入れる努力をすることが必要だと思った (1/18 提出・1年生)。
- ・ 文章のタイトルは「できる高卒生とは?」。発想力や応用力を付けるためにも、まずは基礎をしっかりと身に付けなければならないと思う (1/22 提出・1年生)。
- ・ ブルーカーボンの生態系を守るための取り組みとして、企業でできることはブルーカーボン生態系保全活動をすることや、Jブルークレジットを購入して自社の二酸化炭素排出の削減に取り組むことだ。自分でできることは、食品を食べ残さない、服を長く着る、ゴミを減らすなどだ (2/1 提出・1年生)。

